

Title	市場志向が教育の質に与える影響及びその先行要因について-我が国の義務教育を対象として-
Sub Title	
Author	高橋, 圭祐(Takahashi, Keisuke) 余田, 拓郎
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	2009
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	修士学位論文. 2009年度経営学 第2443号 可能
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00002009-2443

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

論文要旨

所属ゼミ	余田 研究室	学籍番号	80830646	氏名	高橋 圭祐
<p>(論文題名)</p> <p>市場志向が教育の質に与える影響及びその先行要因について —我が国の義務教育を対象として—</p>					
<p>(内容の要旨)</p> <p>[問題意識・目的]</p> <p>現在、日本は熾烈なグローバル競争の真ただ中にあるが、今後、中国、インド、ブラジル等のさらなる台頭によって、その競争はますます激しくなることが予想される。そのような中、日本として最も重要視すべき分野として教育が挙げられる。企業にとってヒトは重要な資産であり、競争優位の源泉となりえるからである。そして実際、我が国は国家戦略として義務教育の質向上に取り組む必要があるという認識を持っている。しかし、近年のゆとり教育の事実上の修正に代表されるように、日本の教育は迷走しているように思える。そのような中、本論文の目的は、マーケティングにおいて蓄積されている市場志向の概念を用い、教育の質を高める枠組みを提示することである。</p> <p>[調査方法]</p> <p>まず我が国の義務教育を取り巻く環境、体制について述べた後、市場志向に関する宣教研究を、①市場志向尺度②サービス業と市場志向③市場志向の先行要因及び結果変数という3つの側面に幾つかのメタ分析を行っている研究を加え、概念モデルを作成した。</p> <p>概念モデルに従い9つの仮説を設定し、実証研究を行った。全国の市区町村教育委員会のうち300委員会に調査票を送付、返信のあった有効回答58件のデータを元に統計的検証を行った。</p> <p>[結果]</p> <p>先行要因に関して市場志向に有意な影響がみられたのは、教育委員会による強調のみであった。また、市場志向が教育の質に与える影響としては、まず市場志向が革新性に正の影響を与え、革新性が教育の質に正の影響を与えることが分かった。</p>					